

油漏れ事故
多発！

ホームタンク・配管を点検して下さい！

近年、灯油ホームタンクなどからの油漏れ事故が増加しています。漏れ出した油分は「油臭被害」や「火災の危険性」、海や河川の「水質汚染」、土へ染み込み「土壌汚染」へと繋がります。これらの被害が発生した場合、事故処理に多額の費用を要する場合があります、設置者など原因者負担となることがあります。

油漏れ事故を発生させないためにも、自宅等に設置してある灯油タンク等を確認して下さい。



油量ゲージの破損

経年劣化により指針の動きが悪くなり、正しい油量が計れない場合があります。交換が必要になります。

例



レベルゲージの左側にひび割れが確認できます。

ストレーナーの汚れ

フィルターが変色している場合、濾過フィルターに汚れが付着し本来の性能が落ちている可能性があります。ストレーナーカップに破損がある場合、油漏れの原因となります。

例



カップに多数のひび割れと配管に折れた部分があります。

脚の劣化

タンクの脚が錆等により腐食した場合、十分に固定されていないと倒れる恐れがありますので、交換をお勧めします。

例

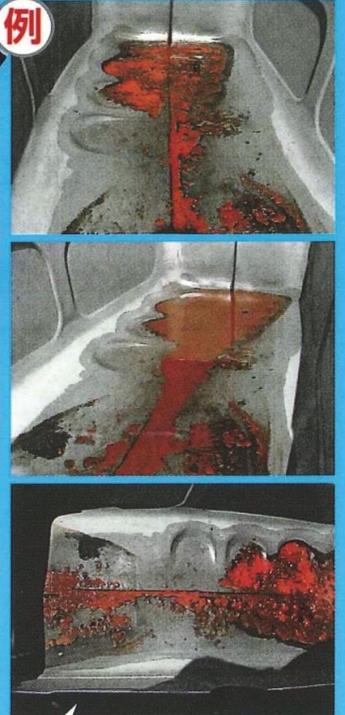


ホームタンク脚部は土に埋設されていたため、腐食が進んでいました。脚部の先は折れる寸前の状態でした。

タンク内部の水

タンク内の灯油の量の変動と外気温の変化により、タンク内部が結露し水が発生する場合があります。水は錆の原因となります。錆や汚れにより、灯油が流れなくなる場合があります。

例



タンクを半分から切断し、残留水の状態を写したものです。かなり錆を含んだ赤水があります。

※〈例〉は20年程度使用したホームタンクの状態です。ホームタンクの使用環境によって状態は異なります。

※万が一油漏れ事故発生又は、発見した場合は消防署へご連絡願います。

増毛町消防本部 予防課
(0164)53-2175

点検確認表（ホームタンク・配管）

※1つでも該当する場合は油漏れの可能性があります。油漏れを確認した場合は専門業者か増毛消防本部 予防課へ相談して下さい。

①屋外（近所を含む）で油臭がする。油膜が存在する。

②屋内で油臭がする。

③定期的にホームタンクや配管等を点検・部品交換・更新していない。

④ホームタンク設置から約20年経過している

⑤過去に燃料店よりホームタンクや配管等の更新を通告されたが放置している。

⑥過去にホームタンクや配管等を知識の無い自己流で改造（継足等）・修理した。

⑦ホームタンクや配管周辺から油臭がする。

⑧ホームタンクや配管が劣化（変形・腐食・亀裂・詰まり・油滲・油漏）している。

⑨ホームタンクや配管に屋根の雪や氷が常時落ちて衝突する。

⑩何も機器を使用していないのにホームタンクの燃料が減る。

⑪機器の使用頻度は同じなのに以前と比べて給油量・給油回数が多くなった。

⑫突然、屋内全ての機器に燃料が供給されなくなった。

⑬タンク本体が錆びてもろくなっている箇所がある。

